



2026年2月24日

各 位

会 社 名	東京都千代田区永田町二丁目11番1号 アルコニックス株式会社
代表者名	代表取締役社長執行役員CEO 手代木 洋 (コード：3036 東証プライム市場)
問合せ先	取締役専務執行役員CSO 鈴木 匠 コーポレート部門長

TEL 03-3596-7400

## 監査等委員会設置会社への移行及び役員人事に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本年6月24日開催予定の当社第45回定時株主総会（以下「本定時株主総会」といいます。）の承認を条件として、取締役会の監督機能の強化によるコーポレート・ガバナンスの充実の観点から、監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行することを決定いたしました。また、これに伴い、監査等委員会設置会社移行後の役員候補者を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、各候補者につきましては本定時株主総会にて選任され、代表取締役及び委嘱業務については同日開催される取締役会において正式に決定する予定であります。

### 記

#### 1. 監査等委員会設置会社への移行

##### (1) 移行の目的

- ・当社は、グループとして更なる成長を遂げるための道筋を明確にすべく、2025年5月に6年間の長期経営計画、及び計画の軸となるグループの存在意義を示すパーパスとグループのありたい姿を示すビジョンを策定し、公表いたしました。
- ・今般、長期経営計画実現のためのコーポレート・ガバナンス強化の一環として、健全で透明性が高く、事業環境の変化にすばやく対応できるような経営体制を確立すべく、「監査等委員会設置会社」に移行することといたしました。
- ・移行によって取締役の職務執行の監査等を担う監査等委員を取締役会の構成員とすることにより、取締役会の監督機能を強化し、更なる監視体制の強化を通じてより一層のコーポレート・ガバナンスの充実を図ります。
- ・また、取締役会が業務執行の決定を広く取締役に委任することを可能とすることで、業務執行と監督を分離するとともに、経営の意思決定を迅速化し、更なる企業価値の向上を図ってまいります。

##### (2) 移行の時期

本定時株主総会において、必要な定款変更について承認をいただき、監査等委員会設置会社に移行する予定です。

##### (3) その他

移行に伴う定款変更の内容等の詳細につきましては、決定次第お知らせいたします。

## 2. 監査等委員会設置会社移行後の役員人事

### (1) 監査等委員である取締役以外の取締役候補者（2026年6月24日付）

候補者氏名	新役職名	現役職名
手代木 洋	代表取締役 社長執行役員CEO	同左
鈴木 匠	取締役 専務執行役員CSO	同左
高橋 伸彦	取締役 常務執行役員CFO	同左
菊間 千乃	社外取締役	同左
今津 幸子	社外取締役	同左
松尾 英喜	社外取締役	同左
佐藤 真司	社外取締役	同左

### (2) 監査等委員である取締役候補者（2026年6月24日付）

候補者氏名	新役職名	現役職名
北垣 淳一	取締役 監査等委員	監査役
荻 茂生	社外取締役 監査等委員	社外監査役
武田 涼子	社外取締役 監査等委員	社外監査役

### (3) 補欠の監査等委員である取締役候補者（2026年6月24日付）

候補者氏名
小暮 和敏

(注) 小暮 和敏氏は法令で定める監査等委員の員数を欠くことになる場合に備えた補欠監査等委員であります。

### (4) 退任予定役員（本定時株主総会の終結の時をもって退任予定）

氏 名	現役職名
今川 敏哉	取締役 常務執行役員CHRO

以 上

<ご参考>

取締役・監査役のスキルマトリックス(2026年6月24日以降予定)

役職	氏名	主な地位、役割、経歴、資格等	在任年数	スキル項目										
				グローバル 企業経営	営業・ マーケティング	事業 投資・ M & A	財務・ 会計	内部 統制・ 法務・ コンプライアンス	人財 戦略	(品質及び安全管理) モノづくり	サステナビリティ	DX		
取締役 (監査等委員である取締役を除く)	社内	手代木 洋	・代表取締役 社長執行役員CEO	12年	○	○	○			○		○		
		鈴木 匠	・取締役 専務執行役員CSO ・サステナビリティ委員会委員長	7年	○	○	○	○					○	
		高橋 伸彦	・取締役 常務執行役員CFO ・リスク管理委員会委員長	5年	○		○	○	○					○
	社外	菊間 千乃	・弁護士 ・キッツ/マネーフォワード社外取締役	6年			○			○	○		○	
		今津 幸子	・弁護士 ・第一三共社外監査役	4年		○				○	○		○	
		松尾 英喜	・元三井化学代表取締役副社長執行役員CTO ・RYODEN社外取締役 ・東洋エンジニアリング社外監査役	2年	○		○					○		○
		佐藤 真司	・元日立ハイテク代表取締役副社長執行役員	1年	○	○	○							○
監査等委員である取締役	常勤 社外	北垣 淳一	・元当社情報システム部管掌役員	取締役：－ 監査役：3年		○		○	○				○	
		荻 茂生	・公認会計士 ・芝浦機械社外取締役	取締役：－ 監査役：6年			○	○	○				○	
		武田 涼子	・弁護士 ・日本空港ビルディング社外取締役	取締役：－ 監査役：6年					○	○	○	○		

(注) 1. 貢献が期待される分野に○を付しております。

2. 在任年数は2026年6月24日に予定しております定時株主総会時点のものであります。

スキル項目の選定理由

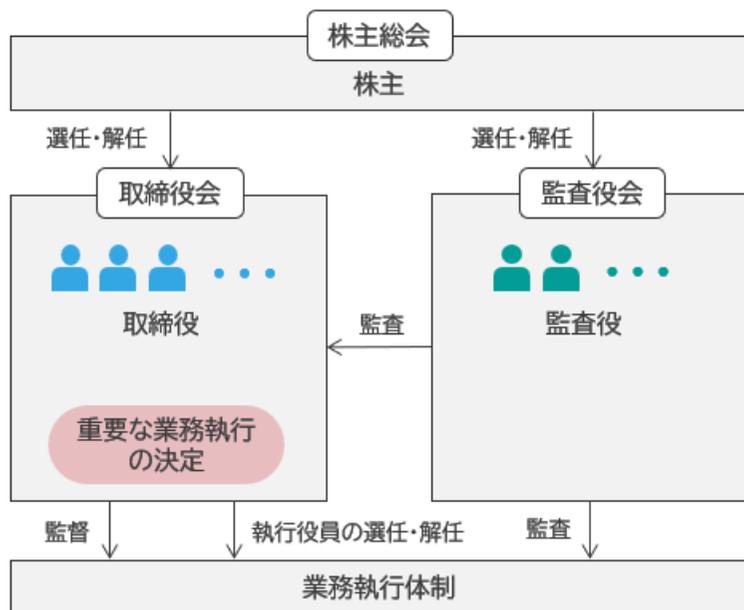
スキル項目	選定理由
グローバル企業経営	当社は、商社としてグローバルにビジネスを展開すると同時に、商社と製造業の両面を併せ持つ非鉄金属の総合ソリューションプロバイダーとして独自の事業展開を行っていることから、企業価値の向上を図るための経営戦略を着実に推進していく上で、本分野の経験・知見が重要と考えております。
営業・マーケティング	当社は、商社としての営業活動に加え、事業戦略として既存分野の周辺事業の新規事業開拓やグループ会社間のシナジー創出等に取り組んでおり、本分野の経験・知見が重要と考えております。
事業投資・M&A	当社は、これまで積極的にM&Aを実施してきており、今後も事業投資やM&Aを成長戦略の柱に位置付けていることから、本分野の経験・知見が重要と考えております。また、成長戦略を投資家に対して効果的に訴求するための経験・知見も重要と考えております。
財務・会計	当社は、持続的な企業価値の向上を図るため、成長投資と財務基盤の健全なバランスを保ちながら中長期的な利益成長と株主還元増加に取り組んでおり、適切に意思決定を行うために本分野の経験・知見が重要と考えております。
内部統制・法務・コンプライアンス	当社は、商社と製造業の両面を併せ持つ非鉄金属の総合ソリューションプロバイダーとして独自の事業展開を行っており、法務・コンプライアンスリスクを含む様々なリスクへの対応及びグループガバナンス強化のための内部統制整備が不可欠であることから、本分野の経験・知見が重要と考えております。
人財戦略	当社は、「人財」こそが企業価値創造の源泉と捉え、人的資本の強化を重要課題として位置付けた上で、グループ価値観に基づく一貫した人的資本戦略を推進していることから、本分野の経験・知見が重要と考えております。
モノづくり (品質及び安全管理)	当社は、製造セグメントを成長のドライバーと位置付けており、同セグメントの品質向上・安全管理に加え収益力強化や持続的成長のために、本分野の経験・知見が重要と考えております。
サステナビリティ	当社は、サステナビリティを重要な経営課題と捉えており、サーキュラーエコミーを通じた持続可能な社会への貢献に取り組んでいることから、本分野の経験・知見が重要と考えております。
DX	当社は、事業遂行において新しいデジタルテクノロジーを活用し、事業基盤を改革していくことを目指していることから、本分野の経験・知見が重要と考えております。

## 機関設計移行の概要

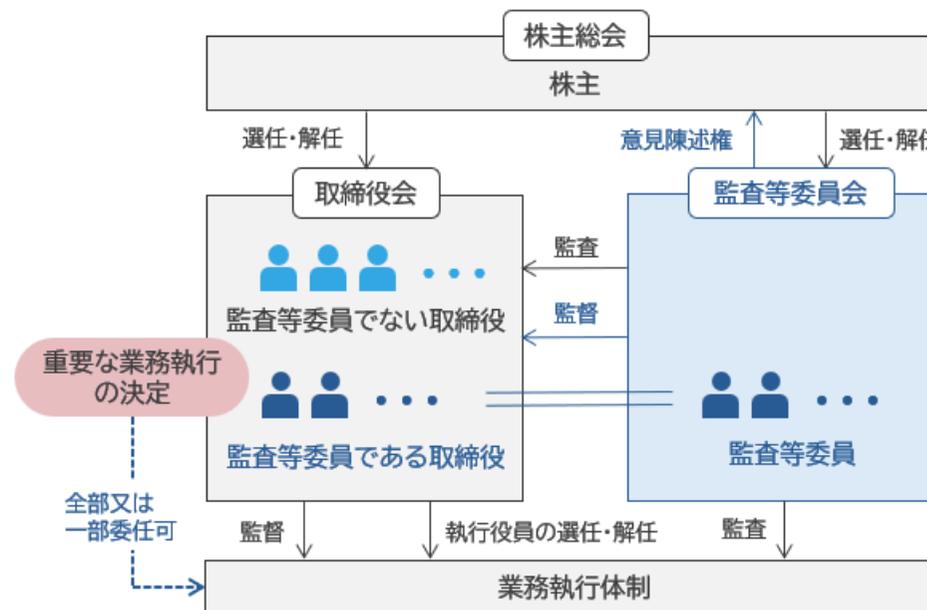
当社は、本年6月開催予定の第45回定時株主総会の承認を条件として、「監査役会設置会社」から「監査等委員会設置会社」に移行いたします。移行の概要は以下の通りです。



### ■監査役会設置会社(現行の体制)



### ■監査等委員会設置会社(移行後の体制)



機関	
構成	
任期	
重要な業務執行の決定	

監査役会設置会社	
取締役 + 監査役・監査役会	
取締役 8名(うち社外4名)	
監査役 3名(うち社外2名)	
取締役 1年	
監査役 4年	
重要な業務執行の決定	取締役会からの委任不可

監査等委員会設置会社	
取締役会 + 監査等委員会	
取締役 10名(うち社外6名)	監査等委員でない取締役 7名(うち社外 4名)
	監査等委員である取締役 3名(うち社外 2名)
監査等委員でない取締役 1年	
監査等委員である取締役 2年	
重要な業務執行の決定	取締役会から、全部又は一部を監査等委員でない取締役に委任可とする